

核廃絶のためのオバマ大統領のイニシアチブの発揮を 志位和夫委員長の大統領への書簡に米政府から返書が届く

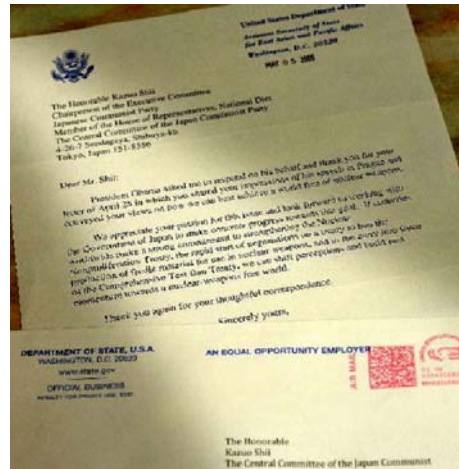


日本共産党の志位委員長は5月25日、「北朝鮮の核実験に厳しく抗議する談話」を発表しました。この中では、北朝鮮の実験強行は、安保理決議や6カ国共同声明にも、明確に違反する暴挙と糾弾。北朝鮮に対してこれ以上の核実験を厳に慎み、核兵器開発計画を放棄することを強く求めています。

仲村よしひろ町議は5月27日、北朝鮮の核実験に抗議する街頭演説を行いました。

**北朝鮮の核実験に
厳しく抗議する**

米国政府の返書全文



米国政府からの返書

親愛な志位様
あなたの四月二十八日付の書簡で、オバマ大統領のプラハ演説についての感想と、どうすれば私たちが最良の方法で核兵器のない世界を実現できるかについての考えを伝えていただきました。大統領は、その書簡に感謝する返書を、大統領に代わってしたためるよう、私に指示し

ました。
この問題にたいするあなたの情熱をうれしく思うとともに、私たちは、この目標に向かって具体的な前進をつくりだすために、日本政府との協力を望んでいます。世界の国々が核不拡散条約の強化と、核兵器用の核分裂性物質生産禁止条約交渉の速やかな開始、包括的核実験禁止条約の発効を確約するならば、私たちは認識を変え、核兵器のない世界に向けて新たな機運をつくることができます。

思慮に富んだあなたの書簡に重ねてお礼を申し上げます。
敬具



会見する志位委員長 19日国会内

日本共産党の志位和夫委員長は5月19日記者会見し、4月28日に米国オバマ大統領に「核兵器廃絶へのイニシアチブ」を求めた書簡に対して、米国政府から返書が届いたことを発表しました。

返書が届いたことに対し志位委員長は、「オバマ大統領が核兵器廃絶に真剣な熱意を持っていることを示すもので、歓迎したい」と語りました。

核廃絶への「情熱うれしく思う」